

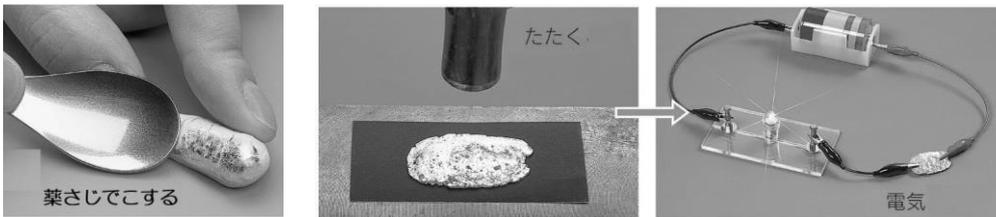
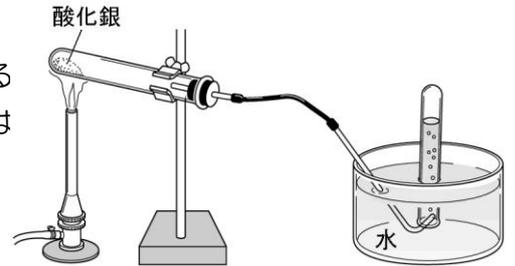
物質が分かれる変化 ～分解～

錬金術師は昔の輝きを取り戻せるか？この黒い粉末をとりあえず焼いてみよう！

目的 酸化銀を加熱すると、もとの物質とは性質の異なる物質ができることを確かめる。

準備 酸化銀(1.0g), 試験管(2), 試験管立て, ゴム栓つきガラス管, ゴム管, ガラス曲管, スタンド, ガスバーナー, 水槽, ゴム栓, 薬さじ, 電子てんびん(または上皿てんびん), 線香, マッチ, 乾電池, 導線, 豆電球, 薬包紙, 金づち, 安全眼鏡

- 方法**
- ① 酸化銀 1.0g を乾いた試験管に入れ、中火で加熱し、発生する気体を水上置換法で集める。(1本目の試験管に集めた気体は捨てる。)
 - ② 酸化銀の変化の様子を観察する。
 - ③ 集めた気体に火のついた線香を入れる。
 - ④ 試験管が冷めてから、試験管の中に残った物質をとり出し、性質を調べる。
 - ・試験管からとり出して、しっかり押し固めてから薬さじでこする。(道具があれば金づちでたたいてみる。)
 - ・豆電球と乾電池を使って、電気を通すかどうか調べる。



結果

①試験管の中ではじめ黒い粉末だった酸化銀はどうなりましたか？

黒色 → 銀色



つまり 銀 が残った。

②発生した気体にはどのような性質があったかな？線香の火はどうなりましたか？

明るくついた



つまり 酸素 が発生した。

まとめ・感想

酸化銀を加熱すると、銀 と 酸素 に分解できた。



金属に共通な性質

・みがくと特有の光沢が出る。



① ()

・電流や熱をよく通ず。



② ()



・たたくて広げたり、引きのぼしたりすることができる。

③ ()

2年 組 番 氏名